



2025.10.15
No.10

10月も新しい本ぞくぞく

戦後80年…歴史から学ぶ

- ・長崎の鐘（永井隆）今年の長崎平和式典の首相挨拶に一節が引用されたことが話題に。
- ・昭和16年夏の敗戦（猪瀬直樹）日米開戦前夜、総力戦研究所の
若きエリートが出した分析は「日本必敗」だった。
- ・核抑止論の虚構（豊下檜彦）核使用の危険性が高まる現在。核廃絶に向かう道筋は…
- ・昭和史 戦前篇・戦後篇（半藤一利）授業形式の語り下ろしで「わかりやすい」と
絶賛のシリーズが新版に。

広い世界に目を向けよう

- ・ヨルダンの本屋に住んでみた（フウ）ネットで見つけた本屋に心奪われ、中東へ！
- ・ガザ・キッチン（ライラー・エル=ハッダード）「はじめに」を読むだけで心揺さぶられる。
たくさんの写真からガザの食と生が伝わってきます。
- ・希望の一滴 中村哲・アフガン最期の言葉（中村哲）アフガンの日常や
用水路の建設の様子が写真でよくわかります。

あの国の本当の思惑を見抜く地政学（社会部部長）

人間の思考や行動は、地理に
動かされている、…思った以上に。

- ・SISTER "FOOT" EMPATHY（ブレイディみかこ）
無駄に分断されず、
共に地べたに足をつけてつながろう。

借りている本
返却期限が
過ぎてませんか？
貸出期間は
2週間です。



ほっこり、かわいい♡

- ・めんぼうズ（かねこまき）夜中の洗面台の綿棒たちが…やがてそうなる!? ほっこり
- ・お隣の天使様にいつのまにか駄目人間にされていた件（佐伯さん）11巻まで入ったよ
- ・イラストで見るUFOの歴史（A.A.ボードマン）UFOや宇宙人もイラストだとかわいい♡
- ・ときめく妖怪図鑑（門賀美央子）妖怪たちもイラストだとすごくかわいい♡
- ・本でした（又吉直樹・ヨシタケシンスケ）たった一行のヒントからその本を修復していく。



怖すぎる…

- ・スワイプ厳禁（知念実希人）変死した大学生のスマホ…怖い…
- ・閲覧厳禁（知念実希人）猟奇殺人犯の精神鑑定報告書…怖い…
- ・火喰鳥を、喰う（原浩）戦死した大伯父の日記には「ヒクイドリヲ クウ ビミ ナリ」
- ・世界危険旅行（オフェリー・シャバロシュ）説明文にはぞっとするエピソードが…。
でも、写真は怖いくらいきれい。
- ・恋に至る病（斜線堂有紀）僕の恋人は150人以上を自殺に追いやった殺人犯!?



10/24 映画公開。「病に至る恋」も入りました。

他にもいろいろ

・独断と偏見（二宮和也）

「心機一転」「一心同体」…

四字熟語をテーマにした最新のニノ流哲学。

・ひきこもれ（吉本隆明）

ひとりの時間（分断されないひとまとまりの時間）

を持つことの意味。

・日本の美しい水族館（銀鏡つかさ）

癒しと驚きが共存する水中景観。全国から厳選した美麗な写真で巡る旅。



・星降り山荘の殺人（倉知淳）この作品は各章の冒頭に新設に内容の説明がされている。

…しかしラストで驚かない者はいない。

・なんでも見つかる夜に、こころだけが見つからない（東畠開人）

経験豊かな臨床心理士が贈る「読むセラピー」



・ミーツ・ザ・ワールド（金原ひとみ）死にたいキャバ嬢と推したい腐女子。映画化。

